

平成29年度 鳥取県スキー連盟

クロスカントリー強化選手選考基準

1 強化選手選考基準

- 1) SAT ポイントで選考する。
- 2) クロスカントリー選手として素質があり、将来にわたり競技を継続していく意思のあるもの。
- 3) コーチ推薦枠を設ける。

各種大会派遣基準

- 1) 予選会の競技成績の上位者から選考する。
- 2) クロスカントリー選手として素質があり、将来にわたり競技を継続していく意思のあるもの。

国体出場選手選考・全日本スキー連盟公認大会出場選考基準

1 国民体育大会選考基準

- 1) 鳥取県体育協会の示す出場人員枠内で選考する。
- 2) 各クラスの選考人員は鳥取・岡山・島根県合同の国体選考会の上位者から選考する。
- 3) 成年男子、女子の場合は総合の上位のものから選考する。ただし、各クラスの枠内とする。
- 4) 各クラスの1位の者でも、力が著しく劣る場合は選考しない場合がある。
- 5) 県中学高校総体の優勝者は、選考対象とする。
- 6) 雪不足、自然災害等で選考会が開催できない場合は、SAJ・SAT ポイント、県連主催の記録会を参考に選考する。

2 全日本スキー連盟公認大会出場選考基準

- 1) 全日本スキー連盟 B 級大会以上の大会は上位の者から出場枠内で選考する。上位者が辞退した場合は順次繰り上げて選考する。
- 2) 全日本選手権大会の選手派遣は1～2名とし、27歳までの者で予選会5位までの者とする。
- 3) 力が著しく劣る場合は選考しない場合はある。